

## 現代 終戦～朝鮮戦争へ

### 1999年度 第1問

C 次の写真ア～エの人物は、それぞれの立場で近代における抑圧された人々の解放に何らかのかかわりをもった人たちである。また、写真の後の文章は、それぞれの人物についての説明文である。

ア



土佐出身で自由民権運動の理論的指導者の一人。『民権自由論』を著し、人民は国家の主人であるとして、政府が人民の自由を抑圧するのを批判した。

イ



労働運動の先駆者。渡米してアメリカの労働運動を学び、帰国後職工義友会を組織。これを母胎として、1897年、片山潜らと労働組合期成会を結成した。

ウ



女性解放運動の指導者。平塚らいてう(雷鳥)らと新婦人協会を結成、女性の政治参加を訴える。1924年婦人参政権獲得期成同盟会を作る。第二次世界大戦後、参議院議員となった。

エ



問 10 写真ア～エの人物らがそれぞれの立場で展開した抑圧からの解放の運動は、1945 年の敗戦を経て、様々な形で実を結んだ。日本を占領した連合国軍の最高司令官マッカーサーが発した「五大改革の指令」もその一つといえるが、「五大改革の指令」に含まれていないものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ① 婦人の解放
- ② 労働組合結成の奨励
- ③ 学校教育の民主化
- ④ 圧制的諸制度の廃止
- ⑤ 天皇制の否定
- ⑥ 経済機構の民主化

### 1999 年度 第 5 問

A 次の年表は、衆議院議員選挙法における選挙人資格の変遷を示したものである。

	公布年	内閣名	性別・年齢	納税資格
I	1889 年	<input type="text" value="甲"/>	男子 25 歳以上	直接国税 15 円以上
II	1900 年	第二次山県有朋内閣	男子 25 歳以上	直接国税 10 円以上
III	1919 年	原 敬 内 閣	男子 25 歳以上	直接国税 3 円以上
IV	1925 年	第一次加藤高明内閣	男子 25 歳以上	制 限 な し
V	1945 年	幣原喜重郎内閣	男女 20 歳以上	制 限 な し

問 4 V の選挙法改正ではじめて女性の参政権が実現したが、第二次世界大戦後の女性の地位向上について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 労働組合法・労働基準法とともに制定された労働関係調整法は、男女同一労働同一賃金を定めた。
- ② 教育基本法が制定され、教育の機会均等とともに男女共学の原則が規定された。
- ③ 民法の改正により、戸主権が廃止され、婚姻や相続などにおける男女の平等がはかられた。
- ④ 戦後初の総選挙で、はじめての女性代議士が誕生した。

B 第二次世界大戦後最初の総選挙は、政治家の新旧交代を促した。そのなかにあつて、戦前に政党政治家として活躍し、この総選挙でも当選した政治家に鳩山一郎がいる。

鳩山は、戦前は立憲政友会に所属し、1930 年代には文部大臣を経験、<sup>(a)</sup> 大政翼賛会 発足後の翼賛選挙には非推薦で立候補し当選した。

戦後  を結成した鳩山は 1946 年 5 月に公職追放にあうが、1951 年 8 月に追放解除、その後政界復帰を果たした。さらに、

占領期から政権を担当していた「イ」に代わって、1954年12月には首相に就任した。また、「ウ」年に保守合同の結果自由民主党が結成され、翌年同党の総裁となった。ちょうど日本経済が<sup>(b)</sup>高度成長の時代に入りつつあった時期に政権を担当した鳩山内閣は、<sup>(c)</sup>日米安全保障条約の改定や憲法改正を目指したが、いずれも失敗し、日ソの国交を回復し国連加盟を実現した後に退陣した。

問6 空欄「ア」～「ウ」に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- |   |   |       |   |     |   |      |
|---|---|-------|---|-----|---|------|
| ① | ア | 日本進歩党 | イ | 吉田茂 | ウ | 1958 |
| ② | ア | 日本進歩党 | イ | ・田均 | ウ | 1955 |
| ③ | ア | 日本自由党 | イ | ・田均 | ウ | 1958 |
| ④ | ア | 日本自由党 | イ | 吉田茂 | ウ | 1955 |

## 2000年度 第1問

C 近代になると知識の伝達や教育には、国民全体を対象とした学校制度が大きな役割を果たすようになった。1872年の学制発布以来、数回の改変を経て学校制度が整備されると、国民への教育の普及ははた進み、<sup>(d)</sup>日露戦争後には義務教育の就学率は100パーセントに近づいた。だがその一方で、教育内容は国家の強い統制の下におかれた。

<sup>(e)</sup>第二次世界大戦後には、それまでの教育制度に対する大きな見直しが行われた。教育の普及という点では、高等教育機関の大幅な増設や女子への門戸開放が進んだ。高等教育の大衆化は生活水準が向上した高度経済成長期以後に一段と進展したが、反面で学歴偏重などの弊害も問題となってきた。

問6 下線部(e)に関連して、占領期の教育政策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① GHQは、軍国主義者の教職からの追放を指示した。
- ② 教科書中の不適当な部分への墨ぬりが行われた。
- ③ 学校教育法が公布され、六・三・三・四制の教育制度が発足した。
- ④ 都道府県・市町村には任命制による教育委員会が設けられた。

## 2001年度 第6問

日本経済に大きな影響を与えた恐慌・戦争・好況に関する次の年表を見て、以下の問い(問1～4)に答えよ。

1929年	世界恐慌はじまる
I	
1937年	日中戦争はじまる
II	
1945年	太平洋戦争終結
III	
1955年	「神武景気」はじまる
IV	
1965年	ヴェトナム戦争本格化する

問3 IIIの時期に行われた農地改革について述べた次の文の空欄「ア」「イ」に入る語句の組合せとして正しいものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。 35

政府は第二次農地改革において、連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)の指導を受け入れ、北海道を除く地域における在村地主の小作地保有限度を平均「ア」町歩にしたため、寄生地主制は基本的に「イ」された。

- ① ア 1                      イ 温存                      ② ア 1                      イ 解体  
 ③ ア 5                      イ 温存                      ④ ア 5                      イ 解体

問4 I～IVの時期の思想・文化・社会状況について述べた次の文ア～エについて、正しいものの組合せを、以下の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ア Iの時期には、労働者の過酷な生活などを描いた徳永直や谷崎潤一郎などのプロレタリア作家が活躍した。  
 イ IIの時期には、衣料にも切符制がしかれるなど、日用品への統制が強まった。  
 ウ IIIの時期には、アメリカ文化の急激な流入がみられたが、他方で、伝統的な価値を有する文化財の保護をはかるため、文化財保護法が制定された。  
 エ IVの時期には、高度経済成長のなかでカー・クーラー・カラーテレビが国民生活の「三種の神器」と言われるようになった。
- ① ア・イ                      ② イ・ウ                      ③ ウ・エ                      ④ ア・エ

## 2002年度 第5問

C 明治政府は大日本帝国憲法を制定し、民法などの基本的な法典を整備したが、国民は天皇の臣民とされ、その権利は大きな制約を受けていた。

① 第一次世界大戦後には、普通選挙法が成立し、労働運動の高揚や都市問題に対処するため、健康保険法などによって労働者の

健康保持や生活保護を目的とする社会立法の整備がはかられた。しかし、他方では治安法規が強化され、労働者の団結権などの法的な権利は未確立のままであった。

戦時体制下では、国民健康保険法や母子保護法など社会福祉的な性格をもつ法律も制定されたが、それらは国家総動員のための人的資源の確保をねらいとするものであった。<sup>6)</sup> 第二次世界大戦後の諸改革によって、生存権を含む基本的人権が法的に確立された。

問6 下線部(e)に関連して、戦後における法と国家体制について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本の主権は、北海道・本州・四国・九州と、連合国の定める諸小島に限定された。
- ② 日本国憲法は、GHQ案をもとに日本政府によって起草され、帝国議会の審議を経て制定された。
- ③ 教育の民主化を進めるため、都道府県・市町村に公選の教育委員会が設置された。
- ④ 労働基準法によって、労働者の団結権・団体交渉権が保障された。

## 2003年度 第1問

B 次の史料は、フランス人ジャーナリスト、ロベール・ギランの『日本人と戦争』（根本長兵衛・天野恒雄訳）の一節で、敗戦直後から約半年間の東京の様子を描いたものである。

東京は、草のように、あるいは森のように、再び生い茂っていった。この首都の灰と鉄屑てつくずの原っぱの上で、早くも三百万の人間が働き出したのだ。下層の人びとが舗道でごった返し、途方もなく大きなノミの市(闇市)をのぞきこむ。品物が直接地べたにはみ出して並べられていた。<sup>ほり</sup> 皇居の濠端をぶらぶら歩く群衆は、こぞって宮城の方ではなく米軍総司令部の方に顔を向けた。新しい日本の主人公マッカーサーが出てくるのを見たいと待ち望んでいたのである。「空の要塞ようさい」の恐怖を脱した群衆は戻ってきて、焼け跡を離れなかった住民たちに合流した。

問3 この史料に関連して、占領期の社会状況について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この史料は、空襲で焼け出された人たちが疎開先から帰ってきた人たちの姿を描写している。
- ② この史料のように、生活物資を売買する闇市が広がった。
- ③ 地方都市が空襲を免れていたため、日本は急速に復興することができた。
- ④ 復員した軍人や引揚者が帰国して人口がふくれあがった。

問4 下線部(a)に関連して、講和条約発効以前の占領政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 連合国は、占領政策の最高決定機関として対日理事会を設置した。

- ② アメリカは、マッカーサーを最高司令官として直接統治を行った。
- ③ 連合国は、A級およびB・C級の戦犯容疑者を東京裁判で処罰した。
- ④ アメリカは、沖縄を日本本土から切り離し、軍政下に置いた。

## 2006 年度 第 6 問

C

第二次世界大戦後、米ソ対立が強まると、アメリカの対日占領政策は、非軍事化と民主化を掲げたものから、早期の経済復興をめざす方向へと転換した。アメリカは、1949年、ドッジ=ラインの下で1ドル=の単一為替レートを設定するとともに、対日講和を急いだ。そして、1951年に<sup>㉔</sup>サンフランシスコ平和条約(講和条約)が調印された。

日本は周辺諸国との関係改善をめざして、<sup>㉕</sup>1950年代にフィリピンやインドネシアなど東南アジア諸国に対する賠償支払いや経済協力を開始した。しかし、との国交正常化は1970年代にずれ込むことになった。

問6 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- |   |         |           |
|---|---------|-----------|
| ① | オ 308 円 | カ 中華人民共和国 |
| ② | オ 308 円 | カ 大韓民国    |
| ③ | オ 360 円 | カ 中華人民共和国 |
| ④ | オ 360 円 | カ 大韓民国    |

問7 下線部(d)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① この条約には、ソ連を含むすべての連合国が調印した。